



2022年3月25日

各 位

ハウコム株式会社
代表取締役社長 田村 穂
(東証第一部 コード番号: 3275)
問合せ先 経営企画室長 瀬戸 聖治
電 話 03-6717-6939

持株会社体制への移行検討開始に関するお知らせ

当社は、2022年3月25日開催の取締役会において、持株会社体制へ移行することに関し、その検討を開始する決議をいたしましたので、お知らせいたします。

1. 検討の背景と目的

当社グループは、「住まいを通して人を幸せにする世界を創る」をミッションに、家主様からお預かりした賃貸物件を介して、入居者様には快適な暮らしを、家主様には安定した賃貸経営を提供し、入居者様・家主様の満足度を高めることを追求しております。また、CS重視の経営、経営資源の重点的な投入、市場環境への適応、高い生産性と成果主義の人事処遇を企図して、①お客様第一主義に徹する、②重点主義に徹する、③お客様の要望に合わせて我社を創造する（造り変える）、④高能率・高賃金主義に徹する、以上の4項目を経営方針に定めています。

当社グループは、これまで不動産賃貸仲介事業を柱として、店舗数の増加をベースに、周辺商品・周辺事業に収益の間口を広げながら、IT技術の活用と人財の質を競争力の礎として成長を遂げてきましたが、新型コロナウイルス感染症の広がりによる事業環境の変化への対応として、事業ポートフォリオの見直しが急務となっております。その点も踏まえ、今後持続的な成長を実現するためには、事業領域の拡大による収益構造の転換、IT・AI技術を活用した既存事業の競争力強化、既存事業の新規出店・M&Aによる店舗数増加による規模の拡大、グループ経営を前進させるための内部体制の強化、が重要であると認識しております。これらを機動的に推進していく組織体制を構築するため、持株会社体制への移行について検討を開始することを決定いたしました。

2. 持株会社体制への移行方法・スケジュールなど

現在のハウコム株式会社を事業会社と持株会社に分離し、当該持株会社の傘下に、分割後の事業会社および既存の事業会社を配置することを基本に、具体的な移行方法・スケジュールなどの検討を行ってまいります。今後検討を進め、詳細が明らかになった段階で、改めてお知らせいたします。

以 上